“教員の心に　を付ける”
OJT News No.7
平成29年度
広島市教育センター

古田小学校編

学校全体で取り組むＯＪＴ

今年度のOJT Newsでは，［OJT News No.1］で示した「OJT実践上の課題」の５つの視点に対応した実践を紹介しています。今号で紹介する学校は，①「時間の確保」②「計画的な取組」③「指導者の確保」の３項目に対応した実践を行っている古田小学校です。

本校は，各学年４クラス，児童数７５０名を超える学校です。そのため，教員の人数も多く，若手教員も増加していることからその育成が急務となっていました。そこで，若手教員を対象としたルーキーズ研修を実施していました。しかし，関係教員に負担が偏る傾向が否めないため，より多くの教職員が関わり，学校全体で取り組むＯＪＴを目指し，平成２８年度より研修部が運営をする「ステップアップ研修」を実施しています。研修テーマは，若手教員以外からも聞き取り，研修部長が中心となって若手教員の課題に応じたものを設定しています。具体的には，次の２点を工夫して研修をしています。

５つの視点	
○	①時間の確保
○	②計画的な取組
○	③研修指導者の確保
	④参加意欲・主体的な学び
	⑤組織的な取組・組織づくり

１　多くの職員が参画

下表「平成２９年度ステップアップ研修年間計画」のとおり，管理職，技術員等が「校務」，中堅・ベテラン教員等が「学級経営」や「学習指導」等の指導者を務め，多くの職員が各々の得意分野を生かした指導を行っています。

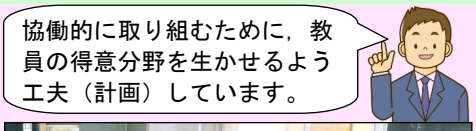
２　計画的な取組

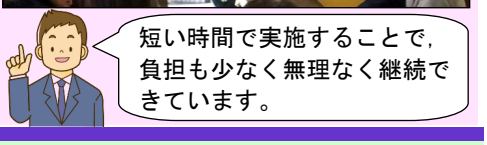
研修は，年間計画を４月上旬に作成・配付し，職員に周知することで計画的に取り組んでいます。内容は，学級経営，学習指導，校務の３項目に分類しバランスよく構成しており，若手教員の授業参観・協議，体育の実技演習など実践的な内容になっています。

研修時間は２５分間で，無理なく研修するとともに，限られた時間を有効活用し，一回一回の成果を積み上げることで，若手教員だけでなく全教員のステップアップにもつながっています。

平成29年度ステップアップ研修年間計画

回	時期	指導者（授業者）	項目			内容
			学級経営	学習指導	校務	
1	4月	校長			○	・研修の意味について
2	4月	中堅・ベテラン			○	・自己申告で交流しよう1
3	5月	中堅・ベテラン	○			・児童理解について(視点1)
4	5月	中堅・ベテラン	○			・学習規律について(視点2)
5	6月	中堅・ベテラン(若手)		○		・授業公開(視点1・2を踏まえて)
6	6月	中堅・ベテラン		○		・図画工作科の指導法・評価等について
7	7月	中堅・ベテラン	○			・生徒指導について
8	7月	中堅・ベテラン			○	・特別支援教育について
9	7月	主幹教諭	○			・学級経営・生徒指導について
10	8月	教頭			○	・校内組織，運営，連携について
11	9月	中堅・ベテラン			○	・自己申告で交流しよう2
12	9月	中堅・ベテラン	○			・学級集団づくり(視点3)
13	9月	中堅・ベテラン		○		・体育科の基本，指導法等について(視点4)
14	10月	中堅・ベテラン(若手)		○		・授業公開(視点3・4を踏まえて)
15	11月	技術員			○	・校内整備，美化について
16	11月	中堅・ベテラン		○		・言語・数理運用科と低・中学年の学習のつながり
17	12月	中堅・ベテラン			○	・自己申告で交流しよう3
18	3月	中堅・ベテラン			○	・教師として大切にしたいこと【まとめ】





【校長のコメント】

ステップアップ研修がより深い自己研修につながることに期待しています。また，様々なテーマについて対話し，他の教職員の視座を実感することで，教職員としての使命感が高まることにも期待しています。

【若手教員のコメント】

この研修は，先輩方の話から自分なりの実践につなげる良い機会になっています。

授業や学級経営等について，これでよかったのかと日々悩んでいますが，研修をとおして様々な学年の先生方に悩みを相談することができ，とても心強く感じています。

【研修部長のコメント】

本研修会は，教職員一人一人の専門性や経験を生かした自主的な研修として実施しています。

本研修の良さは，若手教員からベテラン教員まで，年齢や経験年数に関係なく，研修内容によって学びたい人が集まり，教師としての力量を高められることです。若手教員が，本研修会で学んだことを生かし，日々の授業で実践している姿を見るととても嬉しく思います。また，ベテラン教員がＩＣＴ機器の研修で若手から教わり，実践している姿を見ると学び続けることの大切さを改めて感じます。研修をとおして教職員同士の結び付きも深まり，学校全体で取り組む意識も高まっています。